

FFGの建築士から、あなたの住まいに「スマイル」な提案をお届けします。



## 住まいるな話

VOL.12

# いますぐできる、「魅せる」暮らし

大きな家具を買い直さなくても、ちょっとした工夫で部屋の印象は簡単に変わることができます。居心地が良く、目で見ても楽しめる住まいづくりに向けて、身近にあるもので始められるコーディネートをご紹介します。

Part1

## “抜け感”で叶える心地よい空間



小さい鉢3種をぎゅっとかためると今っぽく！

【植物】

どんなシーンにもグリーンをON！  
彩りとフレッシュさで活躍します。

【鏡】

鏡には、窓やアート作品のような役割が！空間に広がりや明るさが出ます。照明が映り込む位置ならさらに効果的。



今、抜け感のある部屋がひとつのトレンドです。洗練されているながら力みがなく、心地良い空間を演出してみてください。

他にも、モダンな空間に、一点だけ古く味わい深い趣の家具を投入してあたたかみをプラスしたり、デザインの異なる椅子を並べてみたり、一見ミスマッチな組み合わせも、「色」や「素材」でまとまりを出せば、見慣れた部屋をワンランクアップさせてくれます。

例えば、重厚感がある革のソファをメインに、あえてベージュなどナチュラルな色味の布製クッションやラグなどを選んで周囲に混在させると、よりリラックスした雰囲気になります。

### 異色・異素材コーディネートのポイント

- ①まず主役となる家具を定める
- ②周囲に添える脇役たちの「色」または「素材」に統一感を持たせてまとめる

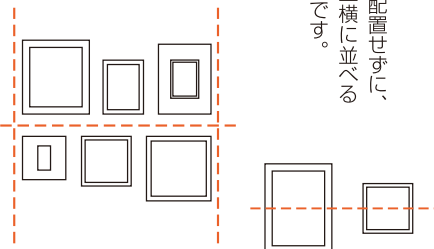


Part2

## こんなところに！配置の工夫

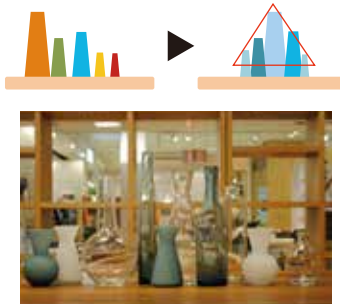


2つなら、ソファの幅や中央のラインに合わせて左右対称（シンメトリー）に飾るとフォーマルな印象に。

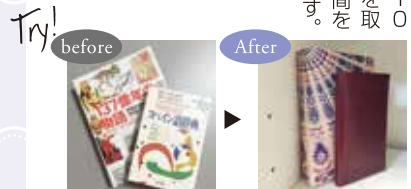


● **ライン・数を意識**  
絵や写真を飾る際は、なんとなく配置せずに、ラインの基準を定めて、3つ以上横に並べる場合は、偶数より奇数がおすすです。

● **頂点を三角に**  
お気に入りの雑貨を飾りたい！そんな場合は、一番背の高いものを中央に置き、頂点が三角形になるようイメージして配置するのが、ディスプレイのコツです。



それぞれのまとまりで高さを揃えて。英字新聞や、好みのデザインの紙をブックカバーにしてみるというワザも。



● **“しまつ”と“見せる”のバランス**  
棚は収納家具ですが、“しまつもの”で100%にせず、飾るもの“見せたいもの”を取り入れてみましょう。さらに、余白の空間を作ることで生活感を抑えることができます。

取材協力：アクタス 福岡店



### お気軽にご相談ください！

福岡銀行本店中2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスをしています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290  
営業時間／平日：9:00～17:00 土曜：10:00～17:00（12月31日～1月3日は休業）